

# 趣旨説明

座長 石田武和 （大阪公立大工、研究環境検討委員会・委員長）

- 研究環境検討委員会は理事会の下におかれ、**会員の教育研究環境の改善**のための活動を行っています。
- この企画講演は研究環境検討委員会報告 [会誌 **75**(8), 521 (2020); **75**(8), 525(2020); **76**(2), 111 (2021)] の**フォローアップ活動**と位置づけています
- **科研費**は自由な発想に基づく学術研究を実施するために**会員の関心が高い研究費**です。科研費制度と運用について理解しておくことは重要です。
- 他学会や産業界などの動きを知り、我が国の**科学振興のための協力体制を模索**することも良いことです。

# 企画講演: 科研費改革2028の最新動向: アカデミアと産業界の役割

理事会と研究環境検討委員会の共同提案

- **15:35 – 16:15**    科学技術立国の実現に向けて、アカデミアへの期待と国や産業界の役割について  
**26pR1-1 講演 (30分)**  
+ 質疑応答 (10分)  
**一般社団法人日本経済団体連合会**  
**産業技術本部長 小川尚子**
- **16:15 – 16:55**    科研費改革2028の具体的方策と進捗状況について  
**26pR1-2 講演 (30分)**  
+ 質疑応答 (10分)  
**九州大学大学院システム情報科学研究院**  
**主幹教授 木須隆暢**

(後日、講演者の了解を得て、企画講演のプレゼン資料を研究環境検討委員会WEBページに掲載予定です。)

# 講演者紹介

中野 貴志 (大阪大学核物理研究センター、研究環境検討委員会・委員)

- 近年、経団連から、研究力の抜本強化、博士人材を育成、研究者に十分な資金と時間をと、強力な提言がなされている。物理学会でも大いに参照させて頂きたい。
- 科研費改革2028に向けて日本学術振興会では改革の議論が進められてきており、大詰めを迎えている。企画講演を通して理解を深めて頂きたい。

# 小川尚子氏の紹介

専攻: 国際関係論 (卒論テーマ: 集団的安全保障)


経歴: 1994年 経団連事務局入局

2003年~06年 在ジュネーブ国際機関日本政府代表部出向

2022年~現職

これまでに担当した分野: 二国間・多国間関係 (OECD、WTO、EPA等)  
気候変動、エンタメ・コンテンツ、観光  
スマートシティ、地方創生、震災復興  
ダイバーシティ、CSR  
科学技術イノベーション、デジタル、知財  
スタートアップ、防衛、宇宙

き す たかのぶ  
**木須 隆暢 氏の紹介**

九州大学主幹教授 大学院システム情報科学研究所 電気システム工学部門  九州大学

九州大学超伝導システム科学研究センター センター長


日本学術振興会 学術システム研究センター 主任研究員 R7年度科研費ワーキンググループ主査  日本学術振興会

**専門分野：**「超伝導理工学」、「計測工学」、「電気電子材料工学」

**最近の主な研究テーマ：**高温超伝導線材のデータ駆動型プロセス技術開発、高ロバスト性高温超伝導導体の開発と  
 電力ケーブル・液体ヘリウムフリー超伝導マグネットへの応用など

**現在従事している主要プロジェクト：**

2024年10月～ JSTムーンショット型研究開発事業 目標10

「多様な革新的炉概念を実現する超伝導基盤技術」プロジェクトマネージャー  MOONSHOT  
 RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM

**学歴：**

1986年 九州大学工学部電子工学科卒業

1991年 // 大学院工学研究科博士課程電子工学専攻修了、学位論文「高温超伝導SQUIDに関する基礎的研究」

**職歴：**

1990年～1991年 日本学術振興会 特別研究員（高温超伝導薄膜とSQUID磁気センサについて研究）

1991年～2007年 九州大学助手、同助教授（超伝導体の磁束ピン止め特性について研究）

2007年～現在 九州大学教授（高温超伝導線材の計測評価技術について研究）

**主なパネルメンバー（現職）：**

Int'l Tokamak Physics and Engineering Activity (ITPEA) Technical Groupメンバー、欧州応用超伝導学会 (ESAS) 理事、国際低温材料会議(ICMC)理事・事務局長、国際低温工学会議(ICEC)理事、IEEE 超伝導技術評議会(CSC) AdComメンバー、応用物理学会フェロー、低温工学・超電導学会理事